

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	DSP新CPC建設プロジェクト	階数	地上1F
建設地	大阪府吹田市江の木町1589番地外	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,200時間/年
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年10月30日
敷地面積	47,842 m ²	作成者	竹中工務店北村
建築面積	1,997 m ²	確認日	2015年4月10日
延床面積	2,915 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 74%
③上記+②以外の 74%
④上記+ 74%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.2

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q1のスコア = 0.0	Q2のスコア = 4.0	Q3のスコア = 2.6
音環境: N.A., 温熱環境: N.A., 光・視環境: N.A., 空気質環境: N.A.	機能性: N.A., 耐用性: 3.3, 対応性: 4.6	生物環境: 1.0, まちなみ: 4.0, 地域性: 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア = 3.7	LR2のスコア = 3.0	LR3のスコア = 3.1
建物外皮の: N.A., 自然エネ: 3.0, 設備システ: 4.0, 効率的: 3.5	水資源: 3.4, 非再生材料の: 3.0, 汚染物質: 3.0	地球温暖化: 4.0, 地域環境: 2.3, 周辺環境: 3.1

3 設計上の配慮事項

総合 ハイスピード・ハイクオリティな、(民間事業として)世界初の再生・細胞医薬製造施設の構築	その他 注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。	
Q1 室内環境 ・作業内設計照度500Lx ・建物内禁煙	Q2 サービス性能 ・建築基準法1.25倍の耐震性能 ・十分な階高及び荷重のゆとり確保 ・ISSの採用による容易なメンテナンス実現	Q3 室外環境(敷地内) ・敷地東側御堂筋からの目線への配慮
LR1 エネルギー ・エネルギー管理あり	LR2 資源・マテリアル ・節水型衛生器具の採用 ・生産エリアISSの採用による躯体、内装を傷めず設備更新可能	LR3 敷地外環境 ・広告照明なし

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0132

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	DSP新CPC建設プロジェクト					
	建設地	大阪府吹田市江の木町1589番地外					
	用途/区分	工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告						報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.0	4	
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」のスコアによる評価	3.0	3
		建物全体		
		住戸・宿泊		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.5	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				